

## ワシントン州 シアトル 語学研修を終えて

### 岩見沢校 芸術文化コース 3年瀬戸 策謙

以前からアメリカの文化や歴史に興味があり、音楽などではとくに親しみがありました。観光でニューヨークを訪れたことはありましたが、今回がはじめての長期滞在でした。シアトルは西海岸の最北にあり、カナダに隣接した漁業と林業の都市です。入植者がくる前は先住民が鮭を生活に糧にして生活していました。また、コーヒーや往年の偉大なロックミュージシャン、**JIMI HENDRIX** やバンド **Nirvana** の誕生の地としても有名で多くのファンが彼らを偲びにやってきます。

都市は南北にのびており、南のほうがより古い時代から開かれた土地です。150年近い合衆国としてのシアトルの歴史において一番長い歴史をもつ **Pike Place Market** という市場は南に位置しています。ここは1930年代、太平洋戦争が始まり日系人が完全に隔離されるまで多くの日系人が職を得ていた地区としても由名です。私たちはところどころにあるレリーフや古い建物にその面影をみることができます。



Pike Place Market

## 滞在中の生活について

わたしのホームステイ先はシアトルの郊外にある Shoreline(ショアライン)という住宅地でした。シアトル市内のダウンタウンを中心とした都市部はとても現代的で洗練された建物、ショッピングモールなど楽しみがたくさんあります。しかし、郊外は森が多く観光客も滅多にこないのも現地の人のためのとてもアメリカらしい大味な飲食店や量販スーパーがたくさんあります。また、銃の専門店があるところなど、まず日本では見られません。

ワシントン大学は市内の中心にあります。150年近くそびえている大学そのものが一つの歴史ある街のようになっていて、大学のまわりには商店街がひろがっています。

郊外から大学まではバスを乗り継いでいかななくてはなりませんでした。そのため、朝は割と早く起きなければいけずなれるまでは大変でした。午前中は大学で英語の授業を受け、午後からは自由時間となります。

授業内容は、いくつかのクラスにわかれての座学やフィールドワークが中心です。座学ではグループに分かれてのコミュニケーション練習や英文学習、そして学内の人にインタビューするフィールドワークを経て、最終的に与えられたテーマについてのプレゼンテーションを行いました。日本の大学とは違い、より開かれた空間で現地の学生達もよく主張する人が多かった気がします。また学内にはボーリング場やゲームセンター、大きなフードコートなどまるでおおきなショッピングモールのような施設が完備されていました。

(日本の大学にもあればいいのに！)

また、奇数日には現地の学生スタッフが観光に引率してくれるサービスもありました、これは任意で選択できます。

私の場合、ホストファミリーがあまり家に帰ってこられない方だったので午後からの自由時間はひとりで遠出してみたりと非常に有意義にすごせました。ただ、バスを間違えて夜遅く迷ったときは少し

困りましたが、そんなときこそ英語を試すチャンスです。日本の教科書にはのっていない生きた現地英語をたくさん学びました。シアトルは治安もよく、気候も普段すんでいる石狩に近く過ごしやすい素敵な街です。是非いちど足をはこんでみて大学生活をゆたかなものにしてみてはいかがでしょうか？



Down town シアトル1のエンターテイメント&商業地区 時間があるとついつい足をはこんでしまうくらい飽きません。